

## 競技会における写真・ビデオ撮影制限について

個人のプライバシー保護のため、選手関係者以外の撮影を禁止します。違反行為が認められた場合は、撮影中止や退場をお願いする場合があります。

また、盗撮防止の観点から、長い望遠レンズを用いた撮影はお断りします。

カメラ本体より明らかに長いレンズや、前方に大きく突き出たレンズを備えた撮影機器（一眼レフ・ミラーレス・コンパクトカメラ・スマートフォン等を含む）は、望遠機材とみなし使用をお断りします。ただし、所定の手続きを行った報道関係者は除きます。

### 【撮影が可能な方】

#### 1. 報道関係者

役員受付での申請が必要です。申請後ビブスや ID 等をお渡しし、着用していただきます。

#### 2. 参加団体・選手関係者

所属・氏名がはっきりと確認できる ID を準備し、見える位置に着用してください。

ただし、生徒等が撮影する場合は、所属がわかるチームウェア等を着用していれば、ID は不要です。

#### 3. 大会関係者

ID を着用します。

### 【撮影禁止エリア】 ※ ID を着用しても、撮影禁止エリアでの撮影、望遠レンズでの撮影は禁止です。

競技場スタンド内の禁止された場所（下図黒線太枠区域内）での撮影は禁止です。

- ・トラック種目のスタート時の前方・後方
- ・トラック種目のゴール付近
- ・跳躍競技の助走後方，着地正面
- ・走高跳・棒高跳等のマットに向かった正面



※ 撮影の仕方が不自然な場合や、盗撮が疑われる場合には、競技役員がお声がけや状況確認を行う場合があります。

※ 盗撮行為を発見した場合は、お近くの競技役員までお知らせください。必要に応じて警察に通報いたします。

※ フラッシュ撮影や赤外線撮影装置を利用した撮影は禁止します。

※ スタート時は、競技進行の妨げにならないようご配慮ください。（シャッター音を含む）

○ 以上の制限を守って撮影をした場合でも、撮影した画像・動画を営利目的で利用することや、本人の許可なくインターネットやSNS等に掲載することは禁止します。

○ アスリートを傷つける不適切なSNS投稿等を見かけた場合は、選手の所属団体及び当協会へご連絡ください。